

別添 1

基本評価シート
様式

(沖縄県環境部自然保護課)

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画策定等事業		
	指定管理鳥獣捕獲等事業		
	効果的捕獲促進事業		
	認定鳥獣捕獲等事業者等の育成		
都道府県名	沖縄県	担当者部・係名	環境部自然保護課
担当者名	宮城	担当者連絡先	098-866-2243
捕獲実施事業者	（認定を受けている・ 受けていない）	予算額（※2）	29,103,000円
		予算額の内捕獲に要する経費（※3）	13,800,413円

（※1） 交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2） 予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3） 予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和2年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

事業目標 （目標頭数などの数値目標）	実施結果	
	捕獲頭数	目標達成率
120頭	69頭	57.5%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
不明	根絶	根絶
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲(個体数調整)
6頭	99頭	69頭

○これまでの個体群管理の取組み（都道府県単独事業）

なし

2. 令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<p>記述欄： 慶良間諸島地域においては、ケラマジカ以外の大型獣は生息していない地域であったが、平成15年頃に渡嘉敷島において、ニホンイノシシ（以下「外来イノシシ」とする。）がイノブタ生産のために導入され、その後の不適切な管理等により逸脱し、野生化している。また、近年においては海を渡り、座間味島などの周辺離島に分布を拡大させている状況である。これらの野生化した外来イノシシは水稻やイモ類などへ農業被害を与えているほか、在来希少種やウミガメ卵等の捕食により、生態系へも被害を与えている。</p> <p>このため、慶良間地域での外来イノシシの根絶を最終目的とした第二種特定鳥獣管理計画を策定し、両村で行われている有害捕獲に加え、「指定管理鳥獣捕獲等事業」による捕獲を実施する。</p> <p>※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。</p> <p>【選択欄】</p> <p><input type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乘せした。</p> <p><input type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。</p> <p>※事業実施目的に最も近いものを1つ選択。</p>
人材育成の観点	<p><input checked="" type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。</p>
実施期間	令和2年7月～令和3年3月
実施区域	慶良間諸島（渡嘉敷村及び座間味村） ※1：実施区域の特徴も記入 ※2：事業計画の地図がある場合は、図面を添付
関係機関との協力	地元両村（渡嘉敷村及び座間味村）、環境省沖縄奄美自然環境事務所、沖縄県畜産課・営農支援課・県文化財課等の関係機関と適宜調整を行いながら実施している。
事業の捕獲目標	（ 57.5%達成 ） = （ 69頭 実績値 ） / （ 120頭 目標値 ）
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input type="checkbox"/> 巻き狩り <input type="checkbox"/> 忍び猟</p> <p><input type="checkbox"/> モバイルカリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>【わな猟】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>※1：各種猟法の定義は〇ページ参照、※2：複数チェック可</p>
捕獲個体の確認方法	<p><input type="checkbox"/> 個体の身体の一部（耳、尾など）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 写真（詳細を記載： ）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>※複数チェック可。</p>
捕獲個体の処分	捕獲個体の処分について <input checked="" type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。 ※複数チェック可
環境への影響への配慮	わなによる錯誤捕獲について <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の情報を収集している。

	<input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の実態は不明である。 わなによる錯誤捕獲の未然防止について <input type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策をしている。 (内容：) <input checked="" type="checkbox"/> 錯誤捕獲の防止対策はしていない。
	鳥類の鉛中毒等について <input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。
	鉛製銃弾について <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	安全管理計画を策定し、安全管理を行っている。また、地元住民等を対象とした説明会の開催や看板等を設置し、注意喚起を行っている。
捕獲従事者の体制	【雇用体制】 捕獲従事者数：6人 (内訳) 正規雇用者：4人、 期間雇用者：0人、 日当制：2人

3. 令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点*	
【目標達成】	評価： 目標達成率は57.5%と目標を達成することはできなかった。要因としては、ヌタ場周辺でくくりわなが正常に作動しなかったことや狩猟が行われたことによる影響（警戒心の昂進）があったと考えられる。また、座間味島においては、個体数が減少傾向にあると推定されることから、捕獲機会が減少していると考えられる。
	改善点： 島の状況に適したわなの選定を行うとともに、狩猟者に対し狩猟自粛の協力を求める等地元と連携し、改善を行う。また、引き続き、各島に合った捕獲手法について検討を行いながら、捕獲の強化を図る。
【実施期間】	評価： 事業計画を見直したことから、着手に遅れが生じた。
	改善点： 円滑に事業が実施できるよう、適切な事業設計を行う。
【実施区域】	評価： 慶良間諸島の中でも生息数が多く、農作物や生態系への被害が大きい渡嘉敷島と座間味島において捕獲を実施した。

	改善点： 引き続き、分布状況を踏まえ、地元と協議の上、実施する。
【捕獲手法】	評価： わな（くくりわな、箱わな、囲いわな）及び誘引狙撃により、捕獲を実施した。実績は、くくりわなで6頭、箱わなで25頭、囲いわなで10頭、誘引狙撃で28頭となり、誘引狙撃が最多となったことから、慶良間諸島においては、誘引狙撃は有効な手法と考えられる。
	改善点： 島毎の状況を踏まえながら、効率的・効果的な捕獲が実施できるよう引き続き、効果的な捕獲手法の検討に取り組む。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価： 有識者からの助言を受け、計画等に基づき適切に実施された。
	改善点： 引き続き、適切な実施体制の整備に取り組む。
【個体処分】	評価： 埋設により適切に処分した。
	改善点： 引き続き、適切に処分を行う。
【環境配慮】	評価： 非鉛製銃弾を使用した。
	改善点： 引き続き、非鉛製銃弾を使用する等、環境に配慮して実施する。
【安全管理】	評価： 安全管理計画書に基づき捕獲を実施し、大きなケガや事故等はなかった。
	改善点： 引き続き、安全管理を徹底した上で捕獲を実施する。
3. その他の事項に関する評価及び改善点 なし。	
4. 全体評価	

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

第二種特定鳥獣管理計画において、慶良間諸島全域から計画的な根絶を目指すことを目標としており、両村が実施する有害鳥獣捕獲と併せ実施することで、生息数の減少に寄与していると考えられる。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input type="checkbox"/> 5kmメッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 1kmメッシュ <input checked="" type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報 （全長、体重）	
③目撃数	<input type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input checked="" type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 （わな稼働日数＝わな基数×稼働日数）	

※のべ作業人日：捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の人日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック	
捕獲位置の地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図 <input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図	<input checked="" type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUEの地図	<input type="checkbox"/> 5kmメッシュ地図	<input checked="" type="checkbox"/> 1kmメッシュ地図

	<input checked="" type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input type="checkbox"/> CPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input type="checkbox"/> 5 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 1 kmメッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図 <input checked="" type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない
概況図を作成する 上での課題	

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

（２）実施結果（必須となる記録項目）

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1}：162 人日

事前調査人日数概数^{※2}：18 人日

出猟（捕獲作業）人日数：144 人日

項 目	令和2年度 (事業年度の値)	令和元年度 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量（銃猟） のべ人日数	144 人日	118 人日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減 少

※1:事前調査人日数概数と出猟（捕獲作業）日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1}：178 人日

事前調査人日数概数^{※2}：20 人日

出猟（捕獲作業）人日数：158 人日

項 目	令和2年度 (事業年度の値)	令和元年度 (前年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量（わな猟） わなの稼働総数（わな基×日 数）	896 基日	1,330 基日	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減 少

※1:事前調査人日数概数と出猟（捕獲作業）人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和2年度 (事業年度の値)	令和元年度 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	28頭 (内訳) 指：25 効：3	18頭 (内訳) 指：0 効：18	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②目撃数	0頭	0頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数／全捕獲数)	20% 14／69	13% 7／52	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数／全捕獲数)	23% 16／69	4% 2／52	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input checked="" type="checkbox"/> 誘引狙撃	28頭 (内訳) 指：25 効：3	144人日 (内訳) 指：84人日 効：60人日	0.19頭/人日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 巻き狩り	— 頭	— 人日	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 忍び猟	— 頭	— 人日	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカリング	— 頭	— 人日	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	— 頭	— 人日	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	— 頭	— 人日	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	— 頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE＝捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE＝目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和2年度 (事業年度の値)	令和元年度 (前年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	41頭 (内訳) 指：35 効：6	34頭 (内訳) 指：34	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数／全捕獲数)	20% 14／69	27% 14／52	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数／全捕獲数)	41% 28／69	12% 6／52	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

令和2年度指定管理鳥獣捕獲等事業における捕獲手法別（わな）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数※1	CPUE※2
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	6頭 (内訳) 指：5 効：1	643基日 (内訳) 指：479 効：164	0.009頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	25頭 (内訳) 指：21 効：4	80基日 (内訳) 指：76 効：4	0.313頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 囲いわな	10頭 (内訳) 指：9 効：1	173基日 (内訳) 指：112 効：61	0.058頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	— 頭	— 基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE＝捕獲数／わな稼働日数

※CPUE、SPUE は前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

エ) 捕獲個体の適切な処理

処理にかかる人工概数：— 人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数：0個体

適正な捕獲が実施されたかを確認する手法

捕獲個体確認書（捕獲個体及び捕獲従事者の写真を掲載）による。

捕獲手法は、地域により様々なものが想定されることから、下記の定義は本評価シートでの暫定的なものです。

誘引狙撃	餌等により、対象種を誘引し、所定の位置から銃器により捕獲等する猟法。
巻き狩り	犬や勢子により追い出した対象種を、所定の位置で待機する射手が銃器で捕獲等する猟法。
忍び猟	単独の射手が徒歩で対象種を追跡して、射撃可能な地点で銃器により捕獲等する猟法。
車両を用いたモバイルカリング	所定の巡回ルートを車両で移動し、射撃可能な位置の対象種を銃器により捕獲等する猟法。
夜間銃猟	法律上必要な手続を全て完了した上で、日出前若しくは日没後において銃器を使用した鳥獣の捕獲等。